

オレの名前はサーファイア。街で噂の凄腕レイヴン。
今度の依頼主はクレスト。なんでも、研究施設が襲撃を受けているとか。
OK、俺様にかかれば一捻りよ。

現場に着くと、輸送機がもう一機？
クレストの現場担当がニコニコしながら近付いてきやがる。
聞けば、クレストの機体を使用してもらいたいとか。
ハッチが開くと、完全武装の逞しい中量二脚型ACがそこにいた！
やるじゃんクレスト。さあ、行け！

で、動かしてびっくり。まず最高速172km/h。
原因はわかってる。背中のグレネード砲。
依頼主にゃ悪いがパージ...できねえ、ロックされてる。なんて担当だ。
チッ、仕方ねえ。
とりあえずこの丸い奴をぶった斬って.....警告鳴ってる。
レッドゾーン付近から全回復に10秒はかかりやがる。なんだこれ。
外装だけかよ！ 安物かよ！
ていうか何でミラージュ製なの。見た目だけ自社仕様ならいいの。
バカなの。

浮かべないんで敵が隙を見せたところでミサイル...当たらねえよ！
ここでミラージュ製かよ！ 軌道無茶苦茶だよ！
そこは初期ミサイルでいいよ！ やっぱブレで斬るよ！
ザシュー！
.....あー初期ブレなんてこんなもんですよね。
コールハートこっち見んな。

そんなわけで、敵を全滅させた勇敢なMTに導かれた俺は研究所の奥にやってきたのだ！
敵AC確認。上から下までミラージュコーディネート。
なるほど、クレスト連中が自社機体にこだわるわけだ。
向こうは殺る気まんまん。こっちは頼りになるのが右手のマシニングのみ。
そこからが凄かった

敵、俺ガン無視。どうやら戦力外と見たらしい。EOだけが俺に構ってくれる。
ハッ、一次ロックの射撃武器ごとき.....避けられねえ。
あ、フラジャイル死んだ。ごめん助けられなかった。だって歩行64km/hやし。
こっち向かってくる！ 危ない！ 素通りした！ コールハート撃ってる！
優先度MT以下かよ！
ああ、コールハート粉微塵になって死んだ。
グレネードって怖いね。
俺の背中の？ スタビライザーでしょ？

敵ACの奴、残った俺を「えーこいつかよ...」みたいな目で見てる。
生きてて御免なさい。
わかったよ。もういいよ。俺バリバリ撃つ。
あ、いけ.....る.....かも。いけ...いける！
やった、敵AC死んだ。マシニングすげえ！
見直した！
さすがクレ...これミラージュ製やん。

Fin.